

経営健全化方針に基づく取組状況（令和元年度）

○法人名：株式会社ルネサンス棚倉

○経営健全化方針を策定した理由：

平成 30 年度債務超過額が 171,573 千円発生したため、策定したもの。

○財政的リスクの状況

	平成 29 年度 決算	平成 30 年度 決算	令和元年度 決算	目標達成年度 (令和 5 年度)
債務超過額（千円）	187,526	171,573	135,970	0
事業の内容に応じて時価 で評価した場合の債務超 過額（千円）	0	0	0	0
損失補償、債務保証及び 短期貸付けの合計額 (A)（千円）	220,000	310,000	310,000	100,000
標準財政規模(B)（千円）	4,185,816	4,158,865	4,185,982	—
実質赤字比率（%）	—	—	—	—
(A)／(B)（%）	5.3	7.5	7.4	3%未満

○主な取組状況（令和2年6月現在）

【法人自らによる経営健全化のための具体的な対応】

- ・総務部門及びスポーツ部門においてシステム導入により人件費削減を図った。
- ・軽微な修繕や清掃業務を直営で行い、対前年度比9百万円のコスト削減を図った。
- ・職員の意識改革を図るため、定期的な職員研修を実施した。

【地方公共団体による財政的なリスクへの対処のための対応】

- ・毎月1回実施している連絡調整会議において、毎月の目標に対する実績の点検・評価や企画内容等について提案するなど助言、指導を行った。
- ・老朽化し使用されていないテニスコート用地について、公益財団法人日本ソフトテニス連盟に売却をした。今後は、連盟がテニスコートを整備し、選手強化を目的とした拠点テニスコートとなり、合宿による年間約2,000泊程度の施設利用が見込まれる。

○法人の財務状況

（貸借対照表から）

（単位：千円）

	平成29年度決算	平成30年度決算	令和元年度決算
資産総額	159,035	118,404	83,475
（うち現預金）	87,241	56,979	31,136
（うち売掛金）	9,792	8,033	3,710
（うち棚卸資産）	4,467	4,417	3,204
負債総額	346,561	289,977	219,446
（うち当該地方公共団体からの借入金）	0	40,000	40,000
純資産額	△187,526	△171,573	△135,970

（損益計算書から）

（単位：千円）

	平成29年度決算	平成30年度決算	令和元年度決算
売上総利益	209,680	231,360	240,148
販売費及び一般管理費	348,459	336,443	326,912
経常損益	△72,290	16,138	35,788
当期純損益	△72,475	15,953	35,603